

姫路市にお住まいの 30歳以上の女性のみなさまへ

令和7年度より

子宮頸がん検診が大きく変わります！

子宮頸がんってどんな病気？

- 子宮頸がんは30代から50代の方が多くかかっています。
- 子宮頸がんの多くはHPV(ヒトパピローマウイルス)が原因です。
- 子宮頸がんは、初期の自覚症状が出にくく、自分では気づきにくい病気です。
- 性交経験のある人の多くが、生涯に一度はHPVに感染します。
- HPVの感染は無症状で1～2年で自然になくなりますが、一部は持続して、がんのリスクを上げる場合があります。

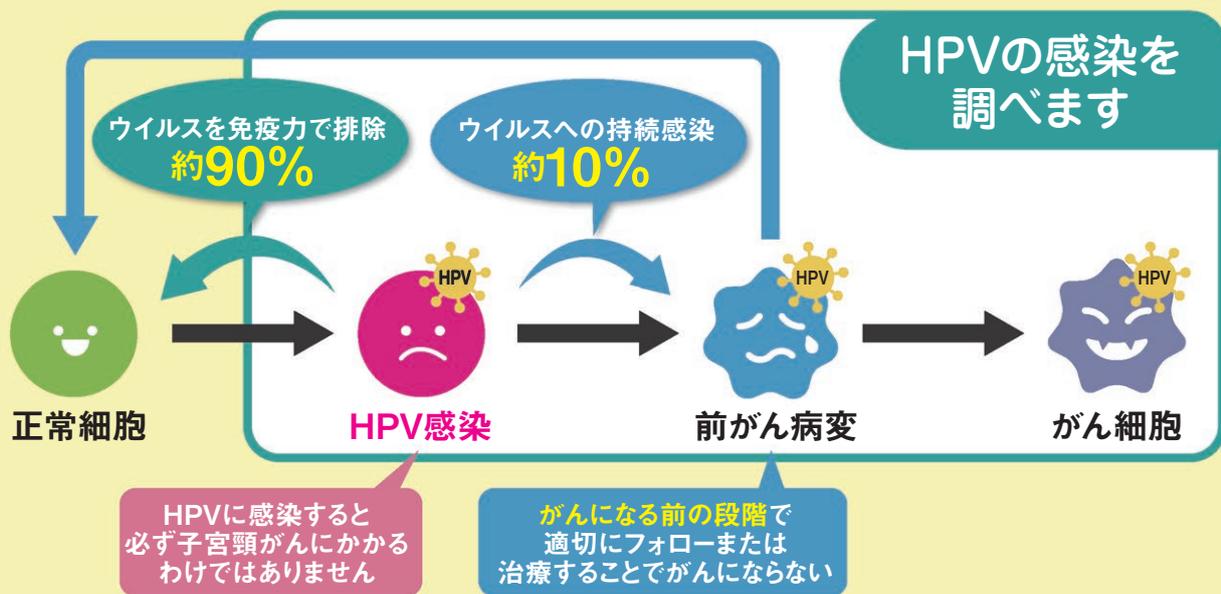


定期的な検診によりがんを初期に発見することが大切です。

子宮頸がん検診に 「HPV検査単独法」を導入します



HPV感染と子宮頸がんの発生の流れ



20歳～28歳の子宮がん
検診は、細胞診(2年に1回)
です。
詳しくはこちら▶▶



国立がん
研究センターWEB
詳しい情報はこちら
必ずご確認ください▶▶

